

建交労 ひかい

2022年7月号
 発行：建交労 No.220
 岐阜農林建設連合支部
 〒501-4234
 郡上市八幡町五町1-4-15
 電話 0575-67-1582

すべての労災・職業病の根絶をめざす



報告集会での早期解決に向けての団結ガンバロー時の様子

1年での和解を目指す！ トンネル7陣 福井地裁 第一回口頭弁論

6月1日、「トンネルじん肺根絶第7陣北信越中部訴訟」の第一回口頭弁論が福井地裁で行われました。原告は7名が参加。岐阜からは水本執行委員長、小北神岡原告代表と事務局二人の計4名で傍聴応援に行きました。

福井地裁では原告・家族、支援の方を含め50人が集まりました。今回は弁論前の集会やデモ行進はコロナの影響によりありませんでした。そのため裁判を傍聴と記者会見のみでした。

裁判傍聴後の記者会見で吉川弁護士は、「提訴から1年以内の和解を希望していることを伝えた。早期解決について努力してもらえと思う」と話し、訴訟の進行について提訴から1年での和解をめざすことを述べました。

次回、第二回弁論は7月15日です。

建交労フェスタに参加 仲間との交流 今後の専従活動の糧に

6/10〜12建交労フェスタが開催され、畑中が参加しました。

コロナ禍により中止されていましたが今年は開催できました。

一日目の開会式ではスタンダップコメディーションで、松本ヒロ氏のステージがありました。『テレビで会えない芸人』として有名な方で、憲法くんという自



初めての陶芸体験

初めての陶芸体験や、神社仏

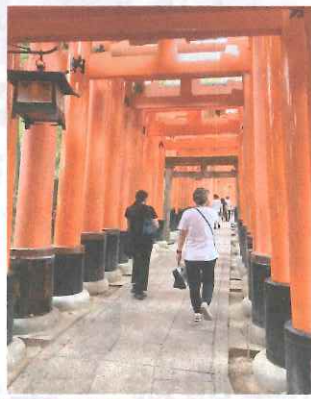
らを日本国憲法に模して日本の現状を風刺する芸が有名です。笑いの中に、日本国憲法の理念がきらりと光るショーでした。

その後、京都府本部の重村執行委員長からのあいさつ、全労連議長の小畑さんから、全労連運動と建交労に期待することについての特別講習がありました。

閣めぐりなどで楽しく話して盛り上がる事ができました。

三日目の閉会式ではシンポジウムが行われ、アフターコロナに向け各業種部会の代表が討論を行いました。その後、閉会式の挨拶をもって三日間のフェスタは終了しました。

普段は総会でしか会わなかったり職業病部会に所属していたりしているため、他の部会とのかかわりがありありませんでした。しかし、フェスタの参加し交流したことによりお互いに仲良くなり、他部会の活動を学ぶことができ、有意義な三日間を過ごしました。



京都では建仁寺、伏見稲荷へ 雨宿りする猫もいました

2022年参議院選挙・私たちの要求実現に向けて

～9条改憲阻止、労災・職業病の根絶をめざして～

組合員のみなさん ついこの間梅雨入りしたばかりなのに、わずか13日間で梅雨明けとなりました。これも地球温暖化の影響かと不安になります。電気料金の値上げや電力不足問題もありますが、くれぐれも猛暑対策に注意し、健康・安全第一で乗り切りましょう。

さて、7月10日は参議院選挙の投票日、すでに期日前投票もはじまっています。とりわけ今回の選挙は、ロシアによるウクライナ侵略もあり、自民党や公明党、日本維新の会、国民民主党などがこの時とばかり、軍事費増額を公約しています。

とくに自民党などは、憲法9条の改定とあわせて軍事費を現在の2倍、11兆円を超える額に拡大するとしています。ただでさえ国は財政赤字を理由に国民生活に関わる予算を削減し年金の減額をすすめており、果てしない軍拡競争は、日本の平和と民主主義を壊す危険な道ではないでしょうか。

わたしたち岐阜農林建設連合支部が加盟する建交労や全国労職部会は、今回の参議院選挙において、1 平和国家路線の堅持と発展、2 暮らしと命を守るための政策の拡充、3 気候変動対策の強化とエネルギー転換の推進、4 平等と人権保障の徹底をかかげています。

もちろん岐阜農林建設連合支部は、組合員の「政党支持の自由」を労働組合の原則として大切にします。同時に、政治はわたしたちのいのちや暮らし、組合活動に大きな影響をあたえることから「政治的中立」といった態度をとることはしません。

新型コロナウイルス拡大から2年半、自公政権は保健所や病院の統廃合をすすめ、正規雇用労働者と非正規雇用労働者の格差を拡大し、生活困窮者を見捨てる政治をすすめています。わたしたちがすすめる労災職業の認定や遺族補償に対しても、国は補償をせまくし認定基準をきびしくしています。

参議院選挙では、自公政治ノーの審判をくだし、労働者・国民の暮らしと雇用、いのちを守る政治を実現させましょう。憲法9条を生かし軍備増強に反対し真の平和をつくる政治、大企業のための政治ではなく国民の暮らしを守る政治を実現しましょう。

◎参議院選挙にのぞむ私たちの要求

1. ロシアの侵略戦争反対、憲法9条を生かした政治の実現、核兵器禁止条約の即時批准。
2. 企業・団体献金禁止、政党助成金中止、消費税減税で物価高騰対策を。
3. 最低賃金全国一律1,500円、中小企業支援策を充実、高齢者医療2倍化中止。
4. 原発再稼働反対、再生可能エネルギーへの転換。
5. すべての労災・職業病の根絶、トンネルじん肺被災者に対する救済法の早期確立。窯業じん肺の根絶。三井神岡じん肺裁判の早期解決、大企業の社会的責任を果たさせる。

2022年6月の活動報告

- 6/1 トンネルじん肺根絶訴訟 福井地裁弁論 @福井地方裁判所
 6/2 神岡じん肺訴訟 弁護団会議 @リモート参加
 6/3 ZOOM 専従学習会 @リモート参加
 6/5 なくせじん肺キャラバン 実行委員会 @リモート参加
 6/7 飛騨地区労 裁判支援の依頼 @教職員組合事務所
 6/9 第5回執行委員会 @郡上市文化センター
 6/10 神岡じん肺訴訟 原告団会議 @古川町中央公民館
 6/10~12 建交労フェスタ @京都府
 6/22 神岡じん肺訴訟 弁護団会議 @リモート参加
 6/24 神岡じん肺訴訟 闘争本部会議 @郡上市文化センター

2022年7月の予定

- 7/5 医師意見書依頼 @東濃厚生
 7/5 第6回執行委員会 @郡上市文化センター
 7/8 神岡じん肺訴訟 原告団会議 @古川町中央公民館
 7/13 神岡じん肺訴訟 口頭弁論 @岐阜地方裁判所
 7/15 トンネルじん肺根絶訴訟 福井地裁弁論 @福井地方裁判所
 7/21 主治医面談 @浜松佐藤町
 7/22 全国労災職業病部会総会
 7/28 振動障害検査 @光陽クリニック

編集後記

バラが好き！つぼみの時からうきうきと開花を待つ。今年の気候が良かったのか我が家の7株とも盛大に花を付けた。
 健気な召使としてお世話を積み重ねての開花である。開花しても風が吹けば枝が折れないよう支柱を添えてやり、花をむしやむしや食べる憎きこがね虫を片っ端から捕獲して殺す。毎朝、開ききつた花を切り落としてやる。

バラを愛でていたら、田の水を見に行っていた夫が帰ってきた。「見てみて！最高。この季節は天国よ。」と呼ぶとちらっと見て「ふうーん、良かったな。」といまいちの反応。「お世話しがいがあるわ。」と言ったら、「お世話したのは俺だけだな。」そういえばそうでした。毎年厳寒期、寒さに震える夫に穴を掘らせ寒肥を施させる。凍ってかちかちの土を深さ30センチぐらい掘る土木作業だもの、か弱い私？には無理だから仕方がない。暖冬のためか冬でも落葉せず、1枚1枚葉っぱをむしり取らせた時は、両手中、棘でひっかき傷こしらえていたなあ。寒さにならつきし弱い私は、猫と部屋からその様子を見ていた。丁寧にするものだから1日中かかっていた。変なところで几帳面な男である。

「深紅のつるバラ、植えようかな」「バラの世話で俺が死にそうや。」とぼそつと言った。